

鹿市區郷壇



(511)

樋口 一風 選

兼題「精一杯(せつぺ)」

天

清滝支部 鮫島爺児医
我が仕事精一杯張って今が在つ
(唱) 俺いが人生や後悔どま無かち
(評) 石原裕次郎の「我が人生に悔いはなし」という歌を思い出させます。
医療という天職に精一杯頑張ってきた。順風満帆であつたかどうかわかりませんが、これまでの人生には逆風も吹いたでありましよう。それも乗り越えてきたという、自負心があります。
「精一杯張って今が在つ」に、やり遂げた男の達成感が詠まれています。

地

伊敷支部 谷山五郎猫
精一杯じゃち常時じゆ言訳んサボい奴
(唱) 他人ん前でな忙し真似もしつ
(評) 他人が見ている時に限って、精一杯仕事をしている振りをする人がいます。
特に急な仕事を頼まれても、精一杯仕事をして忙しいので、余計な仕事は手が回りませんと、言い訳をして、上手に断り陰で遊んでいます。
同僚は彼のことを「サボい奴」と、陰で呼んでいます。

人

上町支部 吉野なでしこ
初化粧精一杯塗ったで見事て御嬢
(唱) べっさい鼻も凄ぜ高こ見えつ
(評) 初めてのお化粧というのは成人式か、先に決まった友人の結婚式かでしようか。
何せ、初めての化粧というのは、どうなるだろうとドキドキするものでしょう。プロの手にかかると、「鬼瓦にも化粧」という失礼なことわざもあるように美しくなりました。
(御嬢さんのことを「御嬢さあ」と言います。)

秀逸

清滝支部 鮫島爺児医
運動会精一杯走って賞を貰ろつ
飲んで食て精一杯働れつ今元氣
食て飲んで精一杯頑張つて健し爺
宿題ゆば精一杯頑張つて昼や軒
狂句を捻つ精一杯考げつやい壊えつ

上町支部 吉野なでしこ
若こなるち精一杯筋トれ励ん夫婦

伊敷支部 谷山五郎猫
良う似合ち精一杯氣の弱え亭主す褒めつ

飛脚子一郎
初デート茶でんち精一杯誘つみつ

薩摩郷句鑑賞 150

薩摩狂句暦から

何ゆ着てん短け喉首は晴れをせじ
別に太っていて、猪のような首をしているのでもあるまいが、人間生まれつき首の太い人、細い人、長めの人、短めの人がいるわけであるが、この場合、多分短くて太い首であろう。
特に女性の場合、細めで長い首だと、和装など実に品の良いもの。それが、「何ゆ着てん」だから、和服を着ても洋服を着ても、見ばえがしない自分を、姿見に写しながら溜息をついているのである。女性氣持ちをつましく詠んだ句である。

辣韭面擦れば束子が擦い切れつ

柿元棕相緒
ぼつぼつ新しいラッキョウが出まわる頃である、掘りたてを酢味噌で食べると、誠においしいものである。

五客一席 清滝支部 鮫島爺児医

横綱い精一杯当たって弾かれつ
(唱) 悔し涙が伸つ芽ん肥料

五客二席 上町支部 吉野なでしこ

お菓子しゆ絶つ鏡む見どえつ精一杯な態
(唱) 横から見たいポーズどん取つ

五客三席 伊敷支部 谷山五郎猫

低か背を精一杯伸ばせつ健診日
(唱) 身長計が無理ゆばすんなち

五客四席 紫南支部 二軒茶屋電停

病状を精一杯言たどん他人事
(唱) 考げ事つしつまた聞つ直えつ

五客五席 飛脚子一郎

菓子が良ち母ん精一杯な飯しや食わじ
(唱) 親ん愛情も子いな分らじ

ところで、鹿児島では面の皮の厚い人のことを、「だっきゅづら」という。そのだっきゅづらが風呂にはいつて、亀の子束子で顔をこすつたのであるが、さすがの束子も齒が立たなかつたのである。誇張法で、面白く皮肉つた句。

薩摩郷句募集

8号
題吟 「タ立(さだつ)」
締切 令和4年7月5日(火)
9号
題吟 「歯痒い(はがい)」
締切 令和4年8月5日(金)
選者 樋口 一風
漢字のわからない時は、カナで書いて応募くだされば選者が適宜漢字をあててくださいます。

応募先 千八九一・〇八四六
鹿児島市加治屋町三番十号

鹿児島市医師会『鹿児島市區郷壇』編集係
TEL 〇九九・二二六・三七三七
FAX 〇九九・二二五・六〇九九
E-mail : ihou@city.kagoshima.med.or.jp